

「町民まちづくり懇談会」開催概要

6月17日（月）18時30分～	遠浅公民館	9名（議員・報道除く）	
6月18日（火）	”	早来町民センター	9名（”）
6月20日（木）	”	追分公民館	25名（”）
6月21日（金）	”	安平公民館	14名（”）
			計57名

◆「町民まちづくり懇談会」にて住民から頂いたご意見・ご要望等

	意見・要望事項	意見のあった主な地区
1	<p>◇被災者の「住まい確保」方策に関するご意見</p> <p>Q：被災者に安心感を与えるためにも、住宅再建築や住まい確保方策を示す必要があると感じていますが、どのような方策を考えていますか。</p> <p>A：様々なアンケートを実施中。具体的な支援策について、様々な観点から検討していきます。</p>	早来 追分 安平
2	<p>◇公費解体後の空き地が増えることや跡地の活用を危惧するご意見</p> <p>Q：地震に伴う公費解体により、空き地が増えていくことで不安を感じます。</p> <p>また、住宅街の公費解体後の跡地に太陽光パネルの設置が進むのではと危惧しています。</p> <p>A：公費解体により空き地が増えていくため、空き地の流動化対策等を検討していきます。</p>	遠浅 早来 追分
3	<p>◇仮設住宅等の入居者に対する個別面談等による意向把握に関するご意見</p> <p>Q：仮設住宅やみなし仮設住宅の入居者等に対しては、個別に面談するなど意向の吸い上げや把握などの対応が必要になると思います。</p> <p>A：心のケア、健康のケアという面では保健師等による訪問活動を行っています。</p> <p>住宅再建や住まいの意向把握については、アンケート等を行っているところであり、今後の支援方策の説明などを行う際に、どのように意向把握していくか検討していきます。</p>	早来 追分
4	<p>◇各地区の被害状況や復旧工事の進捗状況などを町民周知していくべきのご意見</p> <p>Q：各地区の被害状況などは、町民にまで情報が伝わっていない。各地区の被害がどのような状況にあるのかなど、周知を行っていくべきと考えます。</p> <p>A：各地区の被害状況、町内の復旧工事の進捗状況や復興に向けた情報などを、町民周知・広報周知により情報を届けていきたい。</p>	早来 追分
5	<p>◇発災時の情報入手方法等に関するご意見</p> <p>Q：メールアプリ情報のように、災害や異常気象など必要な情報を取得できるような情報入手方法などを検討願いたい。</p> <p>A：スマホアプリの活用やスマホを利用していない方への情報伝達の方法なども含めて、企業の協力も得ながら検討していきます。</p>	安平
6	<p>◇大型車両の通行による振動対策を講じて欲しいというご意見・ご要望</p> <p>Q：復旧復興工事の本格化に伴い大型車両の通行量も増えていますが、大型車両の通行による振動が酷いため、対策を講じて欲しい。</p> <p>A：看板設置などにより国道側を通行するよう市街地流入の抑制対応を行うとともに、振動抑制対策として、道路に亀裂・段差・不陸等の痛みが生じている国道・道道の補修について国や北海道へ要望していきます。</p>	早来